

外に出よう
物語が始まる。

 CROSS PLUS

2014年1月期 決算報告

第61期／2013年2月1日～2014年1月31日

クロスプラス株式会社（証券コード3320）

 CROSS PLUS





CROSS PLUS

2014年1月期 決算概況



2014年1月期決算総括

■連結

本体製造卸売が苦戦

■製造卸売グループ

(1) 上期：円安による原価の急上昇

(2) 下期：秋冬物販売の苦戦

■SPAグループ

(1) ヤングSPA事業(ヴェント・インターナショナル)改善の遅れ

(2) ミセスSPA事業の黒字化

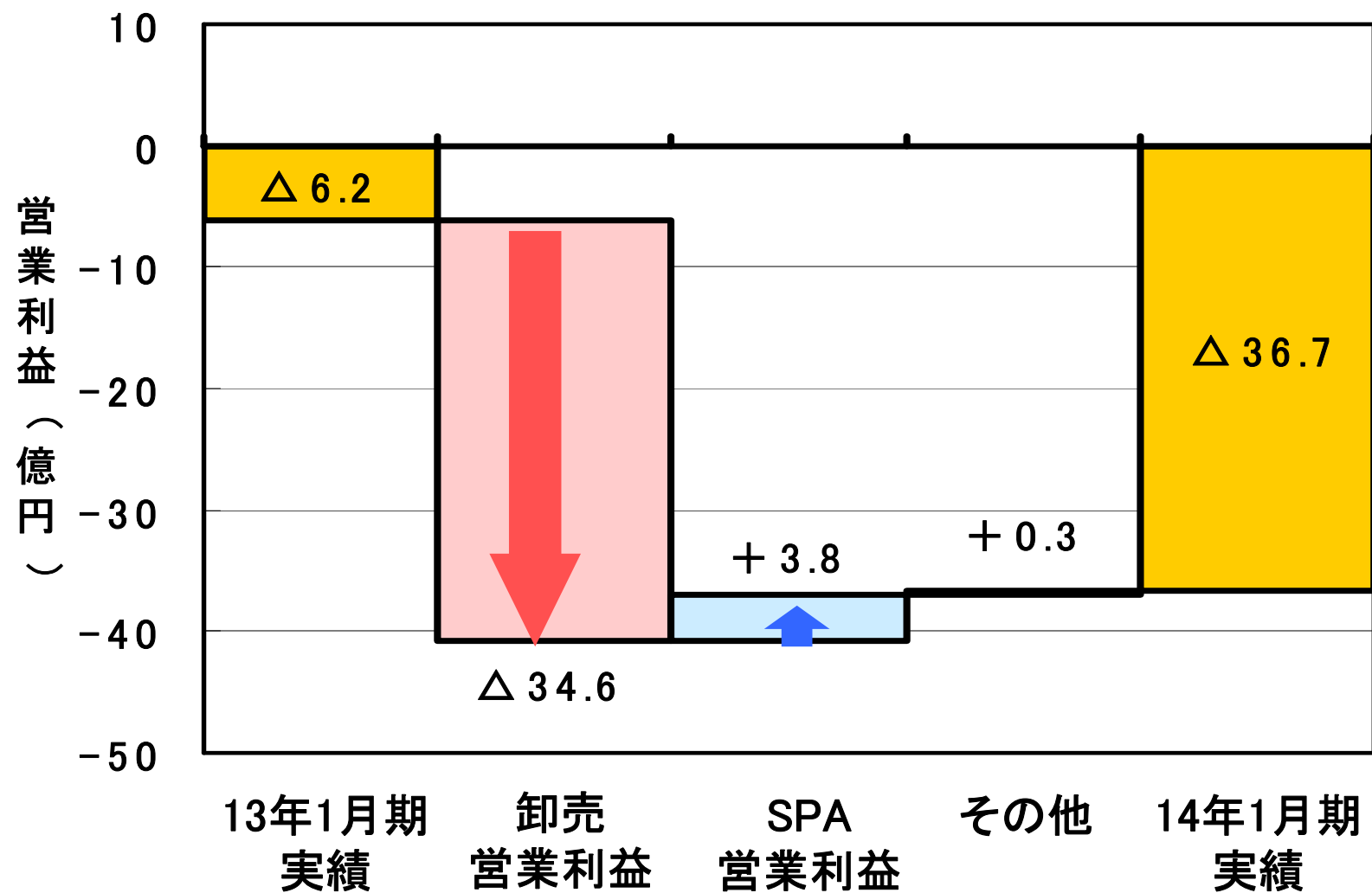
【連結】 2014年1月期 実績

単位：百万円

	2012年 1月期	2013年 1月期	2014年1月期			
	実績	実績	実績	前年比	計画	計画比
売上高	80,258	79,221	78,490	99%	82,500	95%
売上総利益	21,428	19,830	14,747	74%	18,500	80%
販管費	21,156	20,447	18,418	90%	19,100	96%
営業利益	272	△617	△3,671	—	△600	—
経常利益	396	△430	△3,499	—	△500	—
当期純利益	△65	△1,319	△2,812	—	△600	—

計画は2013.08.23発表数字

【連結】 営業利益の前年差異



【連結】 2014年1月期 グループ会社別実績

単位：百万円

		売上高			営業利益		
		実績	前年	前年比	実績	前年	前年差額
製造 卸売	①クロスプラス(株)卸売	63,596	62,441	102%	△2,098	1,086	△3,184
	②スタイリンク(株)	3,438	4,586	75%	△113	118	△231
	③上海服飾整理有限公司	404	302	133%	△29	11	△40
	計	67,438	67,330	100%	△2,241	1,216	△3,457
S P A	④クロスプラス(株)リテール事業	4,950	4,365	113%	4	△12	+16
	⑤(株)ヴェント・インターナショナル	6,418	7,748	83%	△1,454	△1,812	+358
	計	11,369	12,113	94%	△1,449	△1,824	+375
連結調整		△317	△222	—	20	△9	+29
連 結		78,490	79,221	99%	△3,671	△617	△3,054

クロスプラス(株)	68,547	65,293	105%	△2,093	980	△3,073
-----------	--------	--------	------	--------	-----	--------

【クロスプラス単体】 2014年1月期実績

単位：百万円

	2012年1月期	2013年1月期	2014年1月期	
			実績	前年比
売上高	64,982	65,293	68,547	105%
売上総利益	14,157	14,272	11,435	80%
販管費	13,321	13,291	13,528	102%
営業利益	835	980	△2,093	—
経常利益	923	1,280	△3,568	—
当期純利益	△1,487	△1,416	△2,750	—

【製造卸売グループ】 2014年1月期実績

単位：百万円

	2012年1月期	2013年1月期	2014年1月期	
			実績	前年比
売上高	66,594	67,330	67,438	100%
売上総利益	13,609	13,593	9,331	69%
販売管費	12,401	12,376	11,572	94%
営業利益	1,207	1,216	△2,241	—
経常利益	1,339	1,536	△2,110	—

【製造卸売グループ】 2014年1月期実績

単位：百万円

	上期			下期			通期		
	実績	前年	前年差額	実績	前年	前年差額	実績	前年	前年差額
売上高	30,233	29,743	+490	37,205	37,587	△382	67,438	67,330	+108
売上総利益	3,368	5,145	△1,777	5,963	8,448	△2,485	9,331	13,593	△4,262
販管費	5,727	6,020	△293	5,845	6,356	△511	11,572	12,376	△804
営業利益	△2,358	△875	△1,483	117	2,091	△1,974	△2,241	1,216	△3,457

【製造卸売グループ】 業績悪化要因

1. 上期の急激な円安による粗利益の悪化
2. 下期の秋冬商品の苦戦による売上の伸び悩み
3. 主力の平場カット、ニットで低採算の単品PB売上の増加
4. 大手得意先偏重による中小販売店への販売不足
5. 布帛商品(コート、ジャケット、ボトム)の苦戦

【製造卸売グループ(国内)】 営業指標

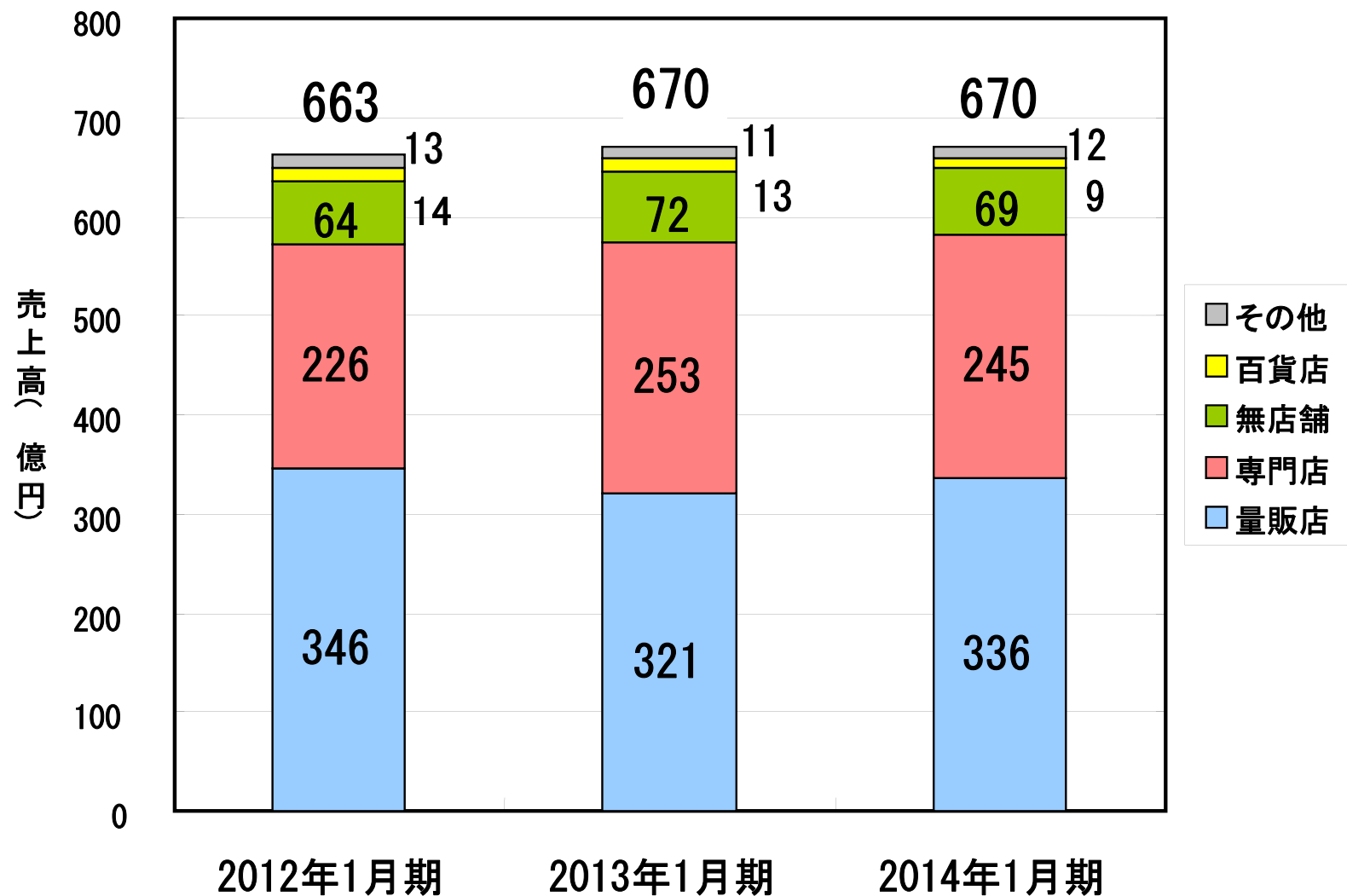
単位:百万円

	2012年1月期	2013年1月期	2014年1月期		
			実績	前年差額	前年比
売上高	66,321	67,027	67,034	+7	100%
売上総利益率	20.4%	20.1%	13.7%	△6.4%	68%
販売単価	1,127円	1,110円	1,174円	+64円	106%
販売枚数	5,886万枚	6,038万枚	5,710万枚	△328万枚	95%
在庫回転数/年	23.0回	23.0回	21.5回	△1.5回	93%

(注)上海服飾整理有限公司は除いています

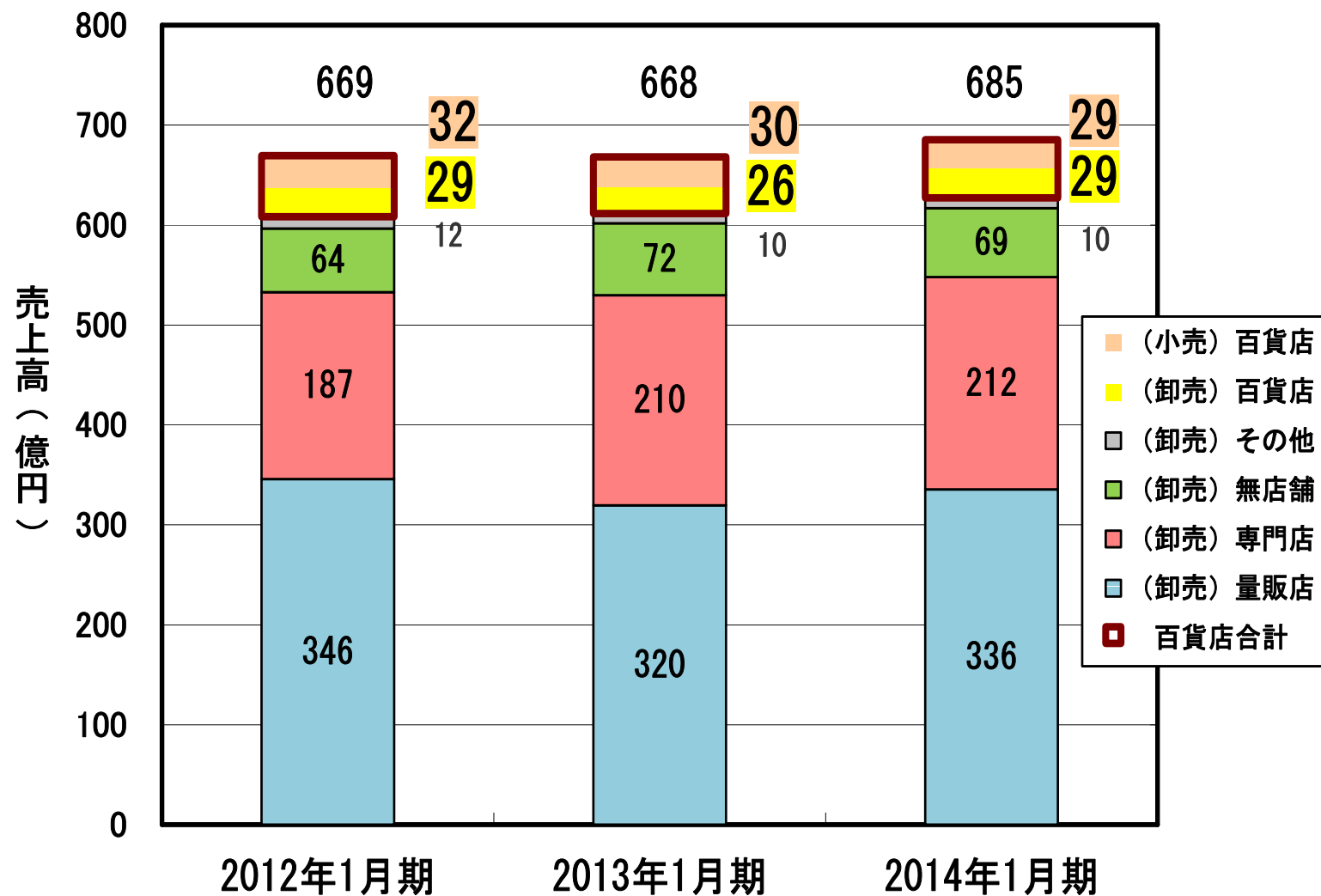
在庫回転数=売上高÷((期首在庫+期末在庫)÷2)

【製造卸売グループ(国内)】 チャンネル別売上高



(注) 上海服飾整理有限公司は除いています

【クロスプラス(株)】 チャンネル別売上高 (同規模比較)



※2012年、2013年はジュンコシマダジャパン(株)を加えた業績

【SPAグループ】 2014年1月期実績

単位：百万円

	2012年1月期	2013年1月期	2014年1月期	
			実績	前年比
売上高	14,145	12,113	11,369	94%
売上総利益	7,836	6,239	5,419	87%
販管費	8,637	8,063	6,869	85%
営業利益	△801	△1,824	△1,449	—
経常利益	△788	△1,819	△1,390	—

【SPAグループ】 ヴェント業績について

1. 経費削減

ほぼ計画通り削減

2. SCモール店舗売上が苦戦

ファッションビル店舗は回復、SCモール店舗が苦戦

3. 粗利益改善の遅れ

仕入先集約・計画生産の遅れ

値下による粗利益の低下

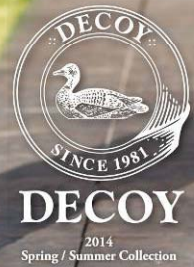


CROSS PLUS

2015年1月期 計画と施策

 CROSS PLUS

外に出よう
物語が始まる。



DECOY
2014
Spring / Summer Collection

【連結】 2015年1月期 通期計画

単位：百万円

	2014年 1月期	2015年1月期					
	実績	上期計画	前年比	下期計画	前年比	通期計画	前年比
売上高	78,490	33,000	93%	45,000	105%	78,000	99%
売上総利益	14,747	6,950	115%	11,450	131%	18,400	125%
販管費	18,418	8,850	97%	9,250	100%	18,100	98%
営業利益	△3,671	△1,900	—	2,200	—	300	—
経常利益	△3,499	△1,850	—	2,250	—	400	—
当期純利益	△2,812	△1,400	—	1,500	—	100	—

【クロスプラス単体】 2015年1月期 通期計画

単位：百万円

	2014年 1月期	2015年1月期					
	実績	上期計画	前年比	下期計画	前年比	通期計画	前年比
売上高	68,547	28,700	94%	39,300	104%	68,000	99%
売上総利益	11,435	5,400	122%	9,000	128%	14,400	126%
販管費	13,528	6,700	101%	7,000	102%	13,700	101%
営業利益	△2,093	△1,300	—	2,000	—	700	—
経常利益	△3,568	△1,800	—	2,200	—	400	—
当期純利益	△2,750	△1,300	—	1,400	—	100	—

今期の施策(グループ全体)

〔Ⅰ〕製造卸売グループ

【売上対策】

1. 単品強化
2. 売場提案型トータル販売
3. 専門店、無店舗対策

【粗利益対策】

4. 販売単価アップ
5. 為替に影響されにくい体質作り
6. 原価低減

〔Ⅱ〕SPAグループ

クロスプラス(株)リテール事業(ミセスSPA)の百貨店PBの卸売強化
(株)ヴェント・インターナショナル(ヤングSPA)の売上回復と原価低減

【製造卸売グループ】 2015年1月期 通期計画

単位：百万円

	2014年 1月期	2015年1月期					
	実績	上期計画	前年比	下期計画	前年比	通期計画	前年比
売上高	67,438	27,850	92%	38,350	103%	66,200	98%
売上総利益	9,331	4,250	126%	7,950	133%	12,200	131%
販管費	11,572	5,600	98%	6,000	103%	11,600	100%
営業利益	△2,241	△1,350	—	1,950	—	600	—
経常利益	△2,110	△1,300	—	2,000	—	700	—

【製造卸売グループ】 2015年1月期の施策①

【売上対策】

1. 単品強化(中堅GMS、食品スーパー向け)

(1) デイリーカジュアルでの売場取り

2. 売場提案型トータル販売(大手得意先向け)

(1) 得意先グループPBの拡大

(2) 高価格帯PBのはじまり

(3) 服飾雑貨拡充

3. 専門店、無店舗対策

【製造卸売グループ】 2015年1月期の施策②

【粗利益対策】

4. 販売単価アップ

- (1) 子供・ヤングへのブランド活用
- (2) ミセス強化

5. 為替に影響されにくい体質づくり

6. 原価低減

- (1) ASEAN生産拡大
- (2) 主力工場への生産集中
- (3) 計画生産

【SPAグループ】 2015年1月期 通期計画

単位：百万円

	2014年 1月期	2015年1月期					
	実績	上期計画	前年比	下期計画	前年比	通期計画	前年比
売上高	11,369	5,250	99%	7,150	118%	12,400	109%
売上総利益	5,419	2,700	102%	3,500	126%	6,200	114%
販管費	6,869	3,250	95%	3,250	95%	6,500	95%
営業利益	△1,449	△550	—	250	—	△300	—
経常利益	△1,390	△550	—	250	—	△300	—

【SPAグループ】 2015年1月期の施策①

クロスプラス(株)リテール事業(ミセスSPA事業)

1. 百貨店PBの卸売強化

(1) クリエイター型PB

(2) パンツショップ向けPB

2. 販路拡大

(1) 卸売拡大

(2) ネット販売強化

【SPAグループ】 2015年1月期の施策②

(株)ヴェント・インターナショナル(ヤングSPA事業)の立て直し

1. 売上対策

(1) SCモール店舗のブランド構成見直し

(2) SCモール店舗の売場改革

(3) ネット販売拡大

2. 粗利益対策

(1) 生産の見直し(仕入先集約 計画生産)

(2) ライセンスビジネス強化

3. 経費削減

(1) SCモール不採算店舗削減と店舗人員の見直し

(2) 本部経費削減

【SPAグループ】 店舗出退店計画

		2013年 1月末 店舗数	2014年1月期			2015年1月期計画		
			出店	退店	期末 店舗数	出店	退店	期末 店舗数
(株)ヴェント・インター ナショナル	国内店舗	63	1	16	48	5	6	47
	海外店舗	(25)	(4)	(9)	(20)	(2)	(1)	(21)
クロスプラス(株)	国内店舗	46	3	4	45	0	1	44
	海外店舗	(19)	(2)	(5)	(16)	0	(2)	(14)
上海服飾整理有限公司(海外)		(6)	(2)	(5)	(3)	0	(3)	(0)
合計	国内店舗	109	4	20	93	5	7	91
	海外店舗	(50)	(8)	(19)	(39)	(2)	(6)	(35)



CROSS PLUS